

公募展・グループ展・個展への搬入・搬出から地方への梱包発送、会場設営まで美術展覧会のことは全てお任せください。

ARTON

(有)アールトン
TEL 0466-48-8488
〒252-0821 神奈川県藤沢市用田 211-4
FAX: 0466-48-8488
E-mail: arton.event@gmail.com
URL: https://www.arton.events

十 海外展への出品もお手伝いいたします。詳しくはwebで。
1987年よりパリで開催のソシエテナショナルボザールへの輸出搬入代行を毎年おこなっています。パリの個展をお考えの方、会場探しや輸出などについてはお問い合わせください。

横浜市民ギャラリー展覧会スケジュール 2022年6月～9月

- 6月**
- 第64回二科神奈川支部展** [1階/2階/3階] 6/1-6/6 10:00-18:00 ※最終日11:00 県内に在籍する学生や一般の方で絵画好きな方の作品約150点 主催:二科神奈川支部
 - 第45回ヨコハマ日曜画家展** [全室] 6/8-6/12 10:00-18:00 ※最終日15:30 日曜画家の皆さんの公募展。出品作品を全て展示し、35名を授与 主催:特定非営利活動法人横浜美術友の会
 - 公募 第24回 中美神奈川展** [3階] 6/14-6/19 10:00-17:00 ※初日14:00～、最終日12:00 油彩画、日本画、水彩画、水墨画、CG等の展示。一般公募あり 主催:中央美術協会 神奈川支部
 - 第24回 神奈川一陽展** [2階] 6/14-6/19 10:00-18:00 ※初日13:00～、最終日12:00 一陽会神奈川支部メンバーによる絵画、版画、彫刻約30-40点 主催:一陽会 神奈川支部
 - 神奈川光風会展** [1階] 6/14-6/19 10:00-17:00 ※初日13:00～、最終日14:00 光風会神奈川会員の100号～130号の油彩、水彩、版画30点 主催:光風会 神奈川
 - 第24回 華の墨絵会展** [2階A] 6/21-6/27 10:00-16:00 ※初日13:00～、最終日12:00 6号～10号号を跨ぐる水墨画作品、掛軸も有り、計70点 主催:華の墨絵会
 - 第33回 こうなん総合美術展** [1階] 6/22-6/26 10:00-17:00 美術部会・会員が日頃の創作活動の集大成として約140点出品 主催:こうなん文化交流協会美術部会
- 7月**
- 第61回 港の作家展** [1階/2階] 7/5-7/11 10:00-17:00 ※初日13:00～、最終日15:00 公募団体やフリーで制作する作家が「港」で働く美術団体展 主催:港の作家美術協会
 - 第52回世界児童画展 神奈川県展** [3階] 7/9-7/10 10:00-18:00 ※最終日15:00 神奈川県の入選特選を中心に国内外の児童画約200点展示 主催:公益財団法人美育文化協会
 - 第37回21世紀国際展** [全室] 7/13-7/17 10:00-18:00 ※最終日12:00 県内を活動拠点とする書家の会派・流派を超えた書道の公募展 主催:産経新聞社 横浜総局
- 8月**
- 第39回よこはまファミリー写生大会展覧会【地下1階】** 6/24-6/26 11:00-15:00 ※最終日は10:00-13:00 「わたしのぞく」「わたしのがっこう」「わたしのまち」 主催:横浜市民ギャラリー
 - 第45回記念神奈川独立美術展** [全室] 6/29-7/3 10:00-18:00 神奈川県在住、在勤で独立展出品者による油彩他の平面の展覧会 主催:神奈川独立美術の会
- 9月**
- 第61回 港の作家展** [1階/2階] 7/5-7/11 10:00-17:00 ※初日13:00～、最終日15:00 公募団体やフリーで制作する作家が「港」で働く美術団体展 主催:港の作家美術協会
 - 第52回世界児童画展 神奈川県展** [3階] 7/9-7/10 10:00-18:00 ※最終日15:00 神奈川県の入選特選を中心に国内外の児童画約200点展示 主催:公益財団法人美育文化協会
 - 第37回21世紀国際展** [全室] 7/13-7/17 10:00-18:00 ※最終日12:00 県内を活動拠点とする書家の会派・流派を超えた書道の公募展 主催:産経新聞社 横浜総局

- ライオンズゲート展 Lions gate 2022** [3階A] 8/2-8/8 10:00-18:00 ※初日13:00～、最終日12:00 扉が開くをテーマに、新しい世界への実感を表現しています 主催:ライオンズゲートジャパン
- 第42回 公募 静雅書展** [2階] 8/3-8/8 10:00-18:00 ※最終日12:00 書作品(漢字、かな、近代詩文書)約100点展示 主催:静雅書道会
- 多摩美術大学彫刻学科3年生展【地下1階/1階/3階B】** 8/4-8/7 10:00-18:00 彫刻/木彫/金属/樹脂など彫刻を学ぶ35名の立体作品 主催:多摩美術大学 彫刻学科研究室
- 第71回 浜書展** [全室] 8/17-8/21 10:00-18:00 ※最終日16:00 第71回を迎える書道の公募展 一般部、学生部約400点 主催:横浜書道連盟
- 第48回神奈川独立書展・ 第29回神奈川県青少年毎日書道展** [全室] 8/23-8/29 10:00-18:00 ※初日14:00～、最終日13:00 漢字、仮名、少字数の書作品又重宝・高校生の書作品の展示 主催:神奈川県独立書道会
- 第60回全国公募日書家展** [全室] 8/31-9/5 10:00-17:00 ※最終日12:00 第60回日本書道家連盟展 主催:日本書道家連盟

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためお願い

- 来館前に予めご自宅等で検温をお願いします。発熱(37.5℃目安)又は風邪の症状のある場合は来館をお控えください。
- 施設入館時にマスク着用(マウスシールド等不可)、検温、手指消毒又は石鹸による手洗いをお願いします。
- ご利用のない方には、マスクを原価で販売いたします。
- 利用者同士で最低1mの距離を保ってください。
- 大声での会話はご遠慮ください。

- 館内の備品を利用する際には、手指消毒又は石鹸による手洗いをお願いします。
 - 館内での飲食はできません。(水分補給は除く)。来館前後の会食はお控えください。
 - 万一感染者が出た場合に備えて、氏名、連絡先の収集にご協力ください。
 - 十分な間隔をとっていただくため、各居室に入場できる人数に制限があります。
 - ゴミはお持ち帰りください。
 - エレベーターは定員4名です。指定の場所に立ち、会話はご遠慮ください。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。
- 詳細はHPをご確認ください <https://ycag.yafip.org/> > お知らせ欄 > ご来館されるみなさまへお願い

RA art Gallery

絵画・彫刻・日本陶磁器・西洋陶磁器・骨董品・アンティーク
現役、物故作家 企画展 コレクション展 随時展示販売
買取リ・下取り・鑑定・評価額査定・修復・額装

横浜市中区元町 1-24-16 KKR101
045-288-8192 info@ra-artgallery.com
営業時間:12時～18時 定休日:月・火(臨時休業あり)

神奈川県公安委員会 第 452780016893 号

日本画、洋画材料・筆・墨・画具

OPEN 12:00～CLOSE 18:00
定休日:土曜/日曜/祝日

〒231-0032 神奈川県横浜市中央区不老町1-4-12
TEL 045-641-9318
<https://enogyu-sankichico.jp>

横浜市民ギャラリーの
収蔵作品修復への
ご支援を募ります!

クラウドファンディングで貴重な作品を次代に

横浜市民ギャラリーに収蔵される約1,300点のコレクションは、戦後の横浜を中心とする美術シーンが反映された貴重な作品集です。美術作品も時間の経過によって様々な問題が生じます。当館では、対策等が必要となっているものは、これまでも順次修復やクリーニングをおこなってきました。しかしながら、これらの措置は多額の費用を必要とするため、対応できる点数に限りがあるのが現状です。対応を先延ばしにする間に状態の悪化が免れない場合もあります。そのため、横浜市民の貴重な財産である作品を次代に継承し、長くお楽しみいただくため、作品修復費をクラウドファンディングで募ります。ご賛同くださいますようお願いいたします。

募集時期 2022年 5月9日(月)～6月30日(木) 23:00 まで

募集方法 クラウドファンディングサイト READYFOR にて
情報公開、寄付受付 <https://readyfor.jp/projects/ycag2022>

お問合せ 横浜市民ギャラリー
(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 西田英美株式会社 共同運営)

2022年度 絵画教室 生徒募集 (第44期)

期間:2022年4月～2023年3月(1年間)
講座:全24クラス(レギュラー12クラス・専科12クラス)各クラス20名～35名
内容:レギュラー(自由な画材で描く講座) 20回/年 40,000円
専科(人物、風景、油彩、水彩、大作等) 20回/年 40,000円～

◆ 桜木町駅徒歩3分/多彩な講座/経験豊富な講師陣/丁寧な指導/初心者歓迎
◆ クラスにより若干名の欠員があります。電話、FAX等でお申込み下さい
◆ 見学をご希望の方はご連絡ください。随時受付中です。

2022年度の空きクラスについて追加募集中です。詳しくはHPをご覧ください。

NPO法人 横浜美術友の会 〒231-0062 横浜市中央区榎木町2-2 港ビル6階
TEL 045-651-9313 FAX 045-323-9841 <https://yokobifomo.com/>

報告 U35若手芸術家支援事業

谷保玲奈個展「まだ見えない世界」を開催しました。

横浜市民ギャラリーでは「U35若手芸術家支援事業」として、将来を担う作家に対する発表の場や広報協力の支援を展開しています。

同事業4回目の展覧会として、谷保玲奈個展「まだ見えない世界」(会期:2022年3月15日(火)～20日(日))、会場:横浜市民ギャラリー-展示室B1F)を開催しました。

会場には日本画作品のみならず、新型コロナウイルス流行後から始めたという映像作品や自身初の試みとなる版画作品を展示。また、会期中にはギャラリートークも開催し、盛況のうちに幕を閉じました。



【谷保玲奈 たにほれいな】
1986年、東京生まれ。ドミニカ共和国、ボリビアで幼少期を過ごす。多摩美術大学大学院美術研究科絵画専攻日本画領域修了。「ARKO Artist in Residence Kurashiki, OHARA 作品公開」大原美術館での滞在制作。発表(2014)。第25回五高記念文化賞美術新人賞(2014)。第8回東山魁夷記念日経日本画大賞(2021)。神奈川県文化賞未発表(2021)ほか受賞多数。「谷保玲奈展 共鳴」横浜美術館(2018)。「谷保玲奈展 菟野」横浜三浦園田燈明寺本堂(2020)など個展開催や、グループ展参加多数。ポーラ美術館財団在任助成によるメキシコ滞在はCOVID-19により延期となり、出国未定。

催し物ピックアップ 横浜美術館

New Artist Picks: Wall Project
村上早| Stray Child

2022年3月12日(土)～11月6日(日)*予定
※展外作品です。ご自由にご覧ください。

大規模改修工事中の仮囲いを村上早の作品18点が彩ります!
横浜美術館では、将来活躍が期待される若手アーティストを紹介する小企画展「New Artist Picks」を、2007年より館内の展示スペースで開催してきました。

休館中は、特別版「Wall Project」として、横浜美術館正面のグランモール公園「美術の広場」に面した仮囲いで、2回にわたって若手アーティストを紹介しています。

第1回は、銅版画を主な表現手法とする村上早(むらかみ さき)を紹介します。

【お問合せ】横浜美術館 仮事務所 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい4-3-1 PLOT 4B
TEL 045-221-0300 FAX 045-221-0317
<https://yokohama.art.museum/>



村上早(まよいご)2022年
リフトランド・エッセンツ、アクアランド、スズピットハイ
118×150cm
撮影:末正真礼生

催し物ピックアップ 横浜市民ギャラリーあざみ野

あざみ野こどもぎやらりい2022「ぞうけいらボ」
2022年7月29日(金)～8月7日(日)
10:00～16:00 ※日時は変更になる可能性があります
会期中無休

横浜市民ギャラリーあざみ野展示室1 入場無料

今年の「あざみ野こどもぎやらりい」は、子どもたちが「自分でやってみる楽しさを体験する」ことを目的に、多様な造形的活動ができる「ぞうけいらボ」を開催。ラボには、描いたり、切ったり、混ぜたり、つくったりと「ぞうけい(造形)」の「研究スペース」があるので、子どもたちは「研究員」になって、新しいアートの研究開発に挑戦することができます。また、会場にはアニメーション作家ささきえりによる作品展示も。

【お問合せ】〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南1-17-3 アートフォーラムあざみ野内
TEL 045-910-5656 FAX 045-910-5674 <https://artazamino.jp/>



「ぞうけいらボ」イメージ

アートヨコハマ

ART YOKOHAMA

74 2022.06～2022.09
Yokohama Civic Art Gallery
Art News Magazine

横浜市こどもの美術展2022



横浜市こどもの美術展2022

アートを楽しむ夏休み!今年のテーマは「たてもの」

「横浜市こどもの美術展2022」は、個人の方のみ作品を応募いただけます。この夏も子どもたちのための展覧会「横浜市こどもの美術展」を開催します。1965年から始まった本展は、子どもたちの自由な発想と豊かな表現を育み、健やかな成長を応援するため半世紀以上にわたり継続してきた、歴史ある展覧会です。今年も「横浜市公共建築100周年事業」の連携事業として、「たてもの」をテーマに実施します。子どもたちの絵画作品を募集し、応募作品はすべて展示します。どうぞふるってご応募ください。昨年度に続き、コロナ禍でもみなさまに安心してご参加いただけるよう、作品募集対象は個人の方のみとなります。この夏は横浜市民ギャラリーで子どもも大人も一緒にアートを楽しみましょう!



横浜市こどもの美術展2022
2022年7月22日(金)~7月31日(日)会期中無休 10:00~17:00(入場は16:30まで)
横浜市民ギャラリー 展示室1~3(予定) 入場無料
主催:横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/西田装美株式会社 共同事業体)
※新型コロナウイルス感染症拡大状況により内容が変更となる場合があります。

「たてもの」部門の応募作品は、横浜市役所のイベントで大型モニターに映し出されます! 横浜市の公共建築は、2022年4月1日に100周年を迎えました。「横浜市公共建築100周年事業」と連携している本展にて「たてもの部門」に作品をご応募いただくと、11月に横浜市役所で開催される同事業の関連イベントで、作品が大型モニターに映し出されます。「たてもの部門」にぜひご応募ください!

【作品募集概要】
募集対象:横浜市在住・在学の小中学生以下の児童・幼児(0~12歳)※個人の出品に限ります。団体での出品はできません。
募集作品:絵画(技法は自由)1人1点、テーマ「たてもの」または自由テーマ。四つ切サイズ画用紙(38×54cm)。これより小さい場合は四つ切の紙に貼って提出。縦横自由。
応募方法:受付期間に横浜市民ギャラリー4階アトリエまでお持込みください(郵送不可)。出品無料。応募には「作品カード」「出品申込用紙」が必要です。応募前には必ずチラシかホームページで募集要項をご確認ください。
受付期間:7月7日(木)~9日(土)10:30~16:00
作品返却:返却期間に横浜市民ギャラリーでお返しするか、ゆうパック(着払い)でお送りします。
返却期間:8月18日(木)~21日(日)10:30~17:30

関連事業 すべて参加無料
こどものためのコレクション展「みてみよう!ふしぎなせかい」
当館所蔵作品による、子どもと大人が一緒にたのしみ小さな展覧会を初開催。お話ししながら作品を見てみてね! 会期中毎日 10:00~17:00
自由参加ワークショップ「紙でたてよう!なんでもタテモノ」
紙を折ったり、組み立てたりして立たせてみれば、なんでもタテモノに!みんなの作品があつまって街になるよ。 会期中毎日 10:15~16:45 申込不要
たてもの&美術探検ミニツアー
横浜市民ギャラリーの建物を表から裏までぐるりと一周探検!コレクション展でちょっぴり作品鑑賞も。
①7月29日(金)
②7月30日(土)
いずれも13:30~14:10、各回同内容
対象:小学1~6年生 各回6名(抽選)
事前申込制(詳細はホームページをご覧ください)

横浜市こどもの美術展2022 ボランティア募集
展覧会に来場した子どもたちのワークショップ活動をサポートして下さる方を募集します。
内容:展覧会場内での自由参加ワークショップのサポート
活動日時:7月23日(土)・24日(日)・30日(土)・31日(日)10:00~17:00 時間内で交代制、休憩あり
説明会:7月2日(土)13:30~15:30 横浜市民ギャラリー4階アトリエ ※参加必須
応募資格:中学生以上。こどもの美術展に関心のある方。原則として7月2日の説明会に参加できる方。
※18歳以下の方は保護者の同意が必要。
募集人数:25名程度(応募多数の場合は抽選)
条件:無償。活動に際しては横浜市民活動保険を適用します。
応募期間:5月10日(火)~6月8日(水) 必着
応募方法:往復はがき、ホームページの申込みフォーム、直接来館のいずれか。詳細はチラシかホームページをご覧ください。

横浜市民ギャラリーゆかりの作家たち vol.24 三橋兄弟治
三橋さんは1911年生まれ、茅ヶ崎町(現・茅ヶ崎市)出身の水彩画家です。16歳の時に鑑賞した「明治大正名作展」(東京都美術館)の感動が忘れられず、18歳より横樹社同人の金沢茂治に師事。1930年、神奈川師範学校を卒業し小学校教師となりますが、翌年上京し美術研究所で学びました。1937年からは再び教職に就き、10年間横浜の成美学園(現・横浜英和学院)に勤めました。その後は茅ヶ崎に戻り、水彩連盟等で活躍、ヨーロッパに幾度も赴き同地の風景をよく描き、水をあまり用いずに描く新たな技法を生み出しました。1996年逝去。本作は三橋さんが横浜に住んでいた頃の作品で、1923年の関東大震災で焼失し、1933年に再建されたカトリック山手教会がやや遠方から描かれています。この作品で教会の姿は、木立や家並みの奥に小さく描かれていますが、教会の存在を際立たせるため、構図や空の表現も工夫されています。三橋さんが横浜で教えた10年間は太平洋戦争も経験する等、目まぐるしく不安な時代でした。しかし本作からはそのような世情を感じられず、純粋に景色の美しさに向き合い、画面に写しとろうとしたまなざしが伝わってきます。
※この作品は「クラウドファンディング」による横浜市民ギャラリー収蔵作品修復プロジェクト(~/~/)の対象作品です。皆さまのご支援、お待ちしております。

ハマキッズ・アートクラブ

子どものためのアトリエ講座

子どものためのアトリエ講座「ハマキッズ・アートクラブ」では、小学生以下の幼児・児童を対象に、造形を中心とする講座を年に10回開催しています。子どもたちに「自分で考える」「自分でできる」「自分でする」ことの楽しさや醍醐味を体験してもらい、アートを通じて大人になるために必要な自立心を育むことを目的とする講座です。

油絵に挑戦!
モチーフをよく観察して、小さなキャンバスに油絵を描いてみよう。
8月27日(土)13:30~16:00
講師:東麻奈美(アーティスト)
対象・定員:小学4~6年生 18名(抽選)
参加費:2,200円(材料費込)
受付期間:8月11日(木)まで

切り絵で顔をコラージュしよう
野菜や植物などを寄せあつめて人の顔を描いたイタリアの画家・アルチンボルド(1526-1593)の作品のように、素材を切り貼りして自分の顔をつくってみよう!
10月16日(日)13:30~15:30
講師:望月美音子(LITTLE ARTISTS LEAGUE 共同代表)
対象・定員:小学1~3年生 12名(抽選)
参加費:1,500円(材料費込)
受付期間:7月下旬~9月27日(火)まで
※この講座は英語での指導が可能です。

大人のためのアトリエ講座
横浜市民ギャラリーでは、学生からシニア世代まで、幅広い年齢層の方々が、経験を問わずに創作活動やレクチャーを楽しむことができる「大人のためのアトリエ講座」を開設しています。ギャラリー最上階にあるアトリエにて、身近にアートを感じながら、さまざまなクリエイティブ体験が楽しめます。

初めての日本画 絹に描く 一若沖の彩色に学ぶ
古くから日本画で使われてきた絹に、墨や膠、岩絵具を使って絵を描きます。
9月3日(土)、10日(土) 各回10:30~12:30(全2回講座)
講師:武田裕子(日本画家)
定員:17名(抽選)
参加費:9,500円(材料費込・全2回分)
受付期間:8月3日(木)必着

横浜市民ギャラリーコレクション展2022

モノクローム版画と写真を中心に

「モノクローム版画と写真を中心に」盛況のうちに閉幕!
本年のコレクション展は、モノクロームをテーマに所蔵作品から54点を選び展示しました。「1.線とかたち」では単純/複雑な線や抽象的/具象的なかたち、そしてそれらの組み合わせによる多様な表現を、「2.光と闇」では白と黒のコントラストやグラデーションによって生まれる明暗の魅力に着目して紹介しました。「3.人のいる風景」では何気ない日常の様子や高度経済成長期の時代を切り取った作品、「4.イマジネーション」では観る者の想像を掻き立てるような世界を表した版画により構成しました。「特集展示 浜口タカシ(北海に生きる)より」では横浜を拠点に活動した写真家・浜口タカシが1970年代から約10年にわたって厳寒の北海道を訪ねて取材した作品を展覧しました。また会場では、展覧会に合わせて収録した北川健次インタビューと、2017年12月に収録した浜口タカシインタビューを上映しました。関連イベントとして、版画による表現を体験するワークショップ「凸凹(でこぼこ)で刷る版画・コラグラフ」、9名の鑑賞サポーターそれぞれが選んだ出品作品を紹介する「鑑賞サポーターによるトーク」、展覧会と館内を巡るハマキッズ・アートクラブ「横浜市民ギャラリーまるごと探検ツアー」を実施し、コレクションを様々な角度からたのしみ場をつくりました。会場で無料配布した、鑑賞の手引きとなる小冊子と「鑑賞サポーターによる作品紹介シート」は、作品により親しむツールとして好評を得ました。展覧会は、モノクロームの抑制された色彩が生む表現の多様さや豊かさに見入る来場者が多く、盛況のうちに終了しました。



【展覧会データ】
横浜市民ギャラリーコレクション展2022
モノクローム版画と写真を中心に
開催:2022年2月25日(金)~3月13日(日) 会期中無休
10:00~18:00 横浜市民ギャラリー 展示室1, B1
出品点数:54点
展覧会入場者数:3,581名+関連事業参加者数54名
=合計3,635名
【関連イベント】
●ワークショップ「凸凹で刷る版画・コラグラフ」
2月26日(土)13:30~16:00
会場:横浜市民ギャラリー4階アトリエ
講師:野毛一(版画家)
対象:小学生以上
●鑑賞サポーターによるトーク
3月6日(日)、12日(土)14:00~
会場:横浜市民ギャラリー展示室1, B1
●ハマキッズ・アートクラブ「横浜市民ギャラリーまるごと探検ツアー」
3月12日(土)10:30~11:30
会場:横浜市民ギャラリー展示室、収蔵庫ほか
講師:河上祐子(横浜市民ギャラリー学芸員/エディタクター)
対象:小学3~6年生
主催:横浜市民ギャラリー
(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/西田装美株式会社 共同事業体)

ご利用ください 送迎車サービス
桜木町駅⇄横浜市民ギャラリーを無料で巡回おからの不自由な方、高齢者に配慮した無料送迎サービスです。車いすのまま、ご乗車可能です。定員9名と限りがございますが、どなたでもご利用いただけます。
※新型コロナウイルスの感染拡大状況等により定員減、運休の場合があります。必ず運行状況を事前にご確認の上、ご利用ください。
※ご利用の際は、マスクの着用をお願いします。

JR桜木町駅発		横浜市民ギャラリー発	
9	45	10	30
10	00	10	30
11	00	10	30
12	00	10	30
13	00	10	30
14	00	10	30
15	00	10	30
16	00	10	30
17	00	18	00

※運行時刻は9時45分桜木町駅発、18時00分横浜市民ギャラリー最終発です。ただし展覧会初日と最終日や展示室の利用時間によっては、始発・最終発の時刻が変更となったり、運休する場合がありますので必ず事前にホームページで電話等でご確認ください。※原則第3月曜日、年末年始は休館日のため運行がありません。また、展覧会のない日も全便運休です。※交通事情、天候、施設状況等により運行が変更になる場合があります。



横浜市民ギャラリー
〒220-0031横浜市西区宮崎町26-1
TEL 045-315-2828 FAX 045-315-3033 https://ycag.yafjp.org/
10:00~18:00 原則毎月第3月曜日、年末年始休館
https://facebook.com/ycag1964 @ycag1964

電車
●JR:市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩10分 ※紅葉橋交差点を過ぎ左折1の道を歩みます。
●京急「日ノ出町駅」から徒歩8分 ※野毛坂交差点を戸部方面に右側歩道を進み2の坂道を上がります。
バス
●市営バス103・292系統「戸部1丁目」「野毛坂」から徒歩2~4分 (横浜駅方面から103系統に乗り、「戸部1丁目」で下車すると徒歩2分)
●市営バス89系統「野毛坂」から徒歩4分
●市営バス8・26・58・101・105・106系統「紅葉坂」から徒歩7分

編集・発行:横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/西田装美株式会社 共同事業体) 発行日:2022年6月1日 デザイン:土田博久 ©Yokohama Civic Art Gallery